

しょう ふくし かん ちょうさ 障がい福祉に関するアンケート調査

きょうりょく ねが ご協力のお願い

未利用者

ひごろ とよあけし ふくしぎょうせい りかい きょうりょく
日頃より豊明市の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

とよあけし げんざい れいわ ねんど しょねんど とよあけしだい きしょうがいふくしけいかく だい きしょうがいじふくし
豊明市では現在、令和3年度を初年度とする「豊明市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉
けいかく さくてい む とく すず しみん みな ふくし りようじつたい
計画」の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、市民の皆さまの福祉サービスの利用実態
ふくし かん いしき いこう はあく けいかくさくてい しさく すいしん やくだ ちょうさ
や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策の推進に役立てるためのアンケート調査を
じっし
実施することになりました。

ちょうさ たいしょうしゃ しょう しゃてちょう も かた ちゅうしん えら
調査の対象者は、障がい者手帳をお持ちの方を中心に選ばせていただきました。

この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が
あき
明らかにされたりすることはありません。

また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定および施策推進のための基礎資料
としてのみしょう、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、
ごきょうりょく ねが
ご協力くださいますようお願いいたします。

れいわ ねん がつ とよあけし
令和2年7月 豊明市

■ きにゆう 記入について

- あてな ほんにん ちよくせつかいとう むずか ばあい かぞく かいごしゃ かた ほんにん
・宛名のご本人が直接回答いただくことが難しい場合には、家族や介護者の方などが、ご本人の
いこう そんちよう きにゆう
意向を尊重して記入してください。
- しつもん かいとうほうほう しつもんぶん きさい
・質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答え
ください。
- がいとう どう むり かいとう
・該当しないサービス等については、無理にご回答いただかなくてもかまいません。

■ ちょうさひょう へんしん 調査票の返信について

- きにゆう ちょうさひょう どうふう へんしんようふうとう きってふよう い がつ にち とうかん
・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、7月●日(●)までに投函
ねが
していただきますようお願いいたします。

■ ちょうさ と あ 調査についてのお問い合わせ

とよあけしやくしよしゃかいふくしか しょう しゃかいかかり
豊明市役所社会福祉課 障がい社会係

でんわ
電話 (0 5 6 2) 9 2 - 1 1 1 9
ファックス (0 5 6 2) 9 2 - 1 1 4 1
メール shakaifu@city.toyoake.lg.jp

と
問 1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1 本人 (または本人が答え代筆者が記入) | 3 施設・病院職員 (本人の立場にたって記入) |
| 2 家族 (本人の立場にたって記入) | 4 その他の方 (本人の立場にたって記入) |

●これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人 (アンケートの対象者：障がいのある方) の状況などについて、お答えください。

●ご家族など普段介助されている方が代筆される場合は、「あなた」はご自分のことではなく、宛名の方のこととしてお答えください。

あなたの性別や年齢、ご家族などについてお答えください。

と
問 2 あなたの令和2年7月1日現在の年齢をお答えください。(数字を記入)

まん
満 さい
歳

と
問 3 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ) あなたが思う性別で結構です。

1 <small>だんせい</small> 男性	2 <small>じょせい</small> 女性
-----------------------------	-----------------------------

問4 とい げんざい いっしょ く ひと
現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1 <small>ふぼ</small> <small>そふぼ</small> 父母・祖父母・きょうだい	4 <small>た</small> その他 ()
2 <small>はいぐうしゃ</small> <small>おっと</small> <small>つま</small> 配偶者 (夫 または 妻)	5 <small>ひとり</small> <small>く</small> いない (一人で暮らしている)
3 <small>こ</small> 子ども	

※グループホーム、福祉施設等ふくししせつとう りよう かた を利用されている方は「5」としてください。

問5 とい せいかつ たす かた かいじょしゃ おも だれ
あなたの生活を助けてくれる方(介助者)は主に誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 <small>ふぼ</small> <small>そふぼ</small> 父母・祖父母・きょうだい	4 <small>しせつ</small> <small>しよくいん</small> ホームヘルパーや施設の職員
2 <small>はいぐうしゃ</small> <small>おっと</small> <small>つま</small> 配偶者 (夫 または 妻)	5 <small>た</small> <small>ひと</small> <small>とう</small> その他の人 (ボランティア等)
3 <small>こ</small> 子ども	6 <small>かいじょ</small> <small>う</small> 介助は受けていない



(問5で1～3を答えた方)

問6 とい かいじょ かぞく とく ちゅうしん かた ねんれい せいべつ けんこうじょうたい こた
あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

① ねんれい れいわ ねん がつ にちげんざい すうじ きにゆう
年齢 (令和2年7月1日現在) (数字を記入)

<small>まん</small> 満		<small>さい</small> 歳
------------------------	--	------------------------

② せいべつ
性別 (○は1つだけ)

1 <small>だんせい</small> 男性	2 <small>じょせい</small> 女性
-----------------------------	-----------------------------

③ けんこうじょうたい
健康状態 (○は1つだけ)

1 よい	2 ふつう	3 よくない
------	-------	--------

④ おも かい ごしや かた かい ご うえ なや もんだい なん
主な介護者の方が介護する上での悩みや問題は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 <small>じぶん</small> <small>じかん</small> <small>も</small> 自分の時間が持てない
2 <small>たいりよくてき</small> 体力的にきつい
3 <small>せいしんてき</small> <small>つか</small> 精神的に疲れる
4 <small>ほか</small> <small>かい</small> <small>ごしや</small> 他に介護者がいない
5 <small>かじ</small> <small>ほか</small> <small>かぞく</small> <small>せわ</small> <small>じゅうぶん</small> 家事や他の家族の世話などが十分にできない
6 <small>きんじよ</small> <small>あいや</small> <small>ちいき</small> <small>ひと</small> <small>こうりゆう</small> 近所づきあいや地域の人との交流などができない
7 <small>けいざいてき</small> <small>ふたん</small> <small>おお</small> 経済的な負担が大きい
8 <small>み</small> <small>じか</small> <small>そうだん</small> <small>ひと</small> 身近に相談できる人がいない

- 9・近くに利用できる福祉施設がない
- 10・近くに医療機関がなく緊急時の対応が心配
- 11・介護の仕方がよくわからない
- 12・歯科診療や眼科診療など、障がいと関係のない診療を受けさせにくい
- 13・介護をする側と受ける側の意志疎通が難しい
- 14・介護者にとって心の支えがない
- 15・将来自分が介護できなくなることに対する不安
- 16・その他 ()

あなたの障がいの状況についてお答えください。

問7 あなたは、次の手帳をお持ちですか。お持ちの場合はその内容についてお答えください。

お持ちの手帳 (あてはまるものすべてに○)	手帳の等級 (○は1つ)	どのような障がいがあるのか (あてはまるものすべてに○)
1 身体障害者手帳 (等級は総合等級をお答えください)	1 1級 2 2級 3 3級 4 4級 5 5級 6 6級 7 7級	1 視覚障害 2 聴覚障害 3 音声・言語・そしゃく機能障害 4 肢体不自由(上肢) 5 肢体不自由(下肢) 6 肢体不自由(体幹) 7 内部障害(1~6以外)
2 療育手帳	1 A判定 2 B判定 3 C判定	
3 精神障害者保健福祉手帳	1 1級 2 2級 3 3級	1 統合失調症、妄想性障害、非定型精神病 2 気分(感情)障害(躁うつ病・うつ病を含む) 3 神経症、ストレス関連障害、身体表現性障害及び解離性障害 4 てんかん 5 その他
4 持っていない		

問8 あなたは、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分認定を受けていますか。

(○は1つだけ)

※障害支援区分の認定は主に18~65歳までの人が対象です。対象外で区分認定を受けていない人は9を選択してください。

1 区分1	4 区分4	7 非該当
2 区分2	5 区分5	8 わからない
3 区分3	6 区分6	9 受けていない

問9 あなたは、次の認定や診断を受けていますか。また、医療的ケアを必要としますか。

(それぞれ○は1つだけ)

① 要支援・要介護認定※1	1 受けている	2 受けていない
② 精神通院医療	1 受給している	2 受給していない
③ 発達障害※2	1 診断されたことがある	2 診断されたことはない
④ 高次脳機能障害※3	1 診断されたことがある	2 診断されたことはない
⑤ 難病(特定疾患)※4	1 認定を受けている	2 認定を受けていない
⑥ 医療的ケア※5	1 必要とする	2 必要としない

- ※1 要支援・要介護認定：介護保険のサービスにおいて、日常生活に必要な支援や介護がどの程度かを判定する基準となる認定。40歳以上の人が市町村に申請し、認定を受けることで、介護保険サービスが利用できます。
- ※2 発達障害：生まれつき脳の一部に障害があるため、発達の仕方が通常の子どもと異なっている障害。自閉症やアスペルガー症候群などの広汎性発達障害(社会性の発達・コミュニケーション能力に障害があるなど)、学習障害(聞く、話す、読む、書く、計算する、推論する能力のうち特定のものだけができないなど)、注意欠陥多動性障害(AD/HD)(年齢相応の注意力や集中力が続かず、落ち着きがないなど)などが含まれます。
- ※3 高次脳機能障害：事故や病気などで脳が損傷を受け、その後遺症として記憶障害(記憶を思い出せない、新しいことを覚えられないなど)、注意障害(意識が集中できないなど)、遂行機能障害(計画的な行動ができないなど)、社会的行動障害(場面にあった行動ができないなど)などが生じる障害。
- ※4 難病(特定疾患)：治療法が確立していない疾病や、その他の特殊な疾病。
- ※5 医療的ケア：人工呼吸器や胃ろう等を使用したたんの吸引や経管栄養などの医療行為。

あなたの住まいや暮らしについてお答えください。

問10 あなたは現在、どのように暮らしていますか。(○は1つだけ)

1 家族や親戚と暮らしている	5 高齢者の入所施設で暮らしている
2 一人で暮らしている	6 病院に入院している
3 グループホームで暮らしている	7 その他()
4 障がい者の入所施設で暮らしている	

問11 今後、3年以内で暮らしたいと思う場所はどれですか。(○は1つだけ)

※入院・入所中の方は退院・退所した後のことを答えてください。

1 家族と一緒に自宅で暮らしたい	4 障がい者の入所施設で暮らしたい
2 一人で暮らしたい	5 高齢者の入所施設で暮らしたい
3 グループホームで暮らしたい	6 その他()

問12 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1 在宅で医療的ケアなどが適切に得られること	5 経済的な負担の軽減
2 障害のある方が共同生活を行うグループホーム等の確保	6 相談対応等の充実
	7 地域住民等の理解

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 3 必要な在宅サービスが適切に利用できること | 8 コミュニケーションについての支援 |
| 4 生活訓練等の充実 | 9 その他 () |

問13 あなたを介助してくれる家族が急に入院するなど介助できなくなった時(以下緊急時とします)に、今のお住まいで生活を続けていくことはできますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1 できる | 2 できない | 3 わからない |
|-------|--------|---------|



【問14は、問13で「2 できない」を選択した方のみお答えください。】

問14 緊急時にはどこで生活することになると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 きょうだいや親せきの家 | 4 病院 |
| 2 友人や知人の家 | 5 その他 () |
| 3 福祉施設(入所、短期入所など) | 6 わからない |

問15 緊急時にそなえてどのような支援があるとよいと思いますか。(あてはまるものに○)

- | | |
|---------------------------------|------------------|
| 1 福祉施設(入所、短期入所) | 4 在宅支援(ホームヘルプなど) |
| 2 相談対応等 | 5 その他 () |
| 3 医療的ケアや行動障害など障がい特性
に対応できる施設 | 6 わからない |

問16 あなたは1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|-------------|-------|
| 1 毎日外出する | 4 まったく外出しない | ⇒問18へ |
| 2 1週間に数回外出する | | |
| 3 めったに外出しない | | |

ひるま す かた しごと こた
昼間の過ごし方や仕事についてお答えください。

問17 現在、あなたは仕事をしていますか。(福祉的就労を含む。)(○は1つだけ)

- | | |
|--------|---------------|
| 1 している | 2 していない ⇒問19へ |
|--------|---------------|



【問18は、問17で、「1 している」を選択した方がお答えください。】

問18 あなたはどのように働いていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1 正社員・正職員として他の職員と勤務条件等に違いはない |
| 2 正職員で短時間勤務など、障がいへの配慮がある |
| 3 企業などで臨時職員、アルバイト、パートとして働いている |
| 4 就労継続支援A型で働いている(福祉的就労) |

- 5 しゅうろうけいぞくしえん がた はたら 就 労 継 続 支 援 B 型 で 働 いて いる (福 祉 的 就 労)
- 6 た ふくしてきしゅうろう せいかつかいご ちいきかつどうしえん その 他 の 福 祉 的 就 労 (生 活 介 護 、 地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー な ど)
- 7 た その 他 ()

【問19は、問17で、「2 していない」を選択した方がお答えください。】

問19 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。（○は1つだけ）

- 1 ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている
- 2 専業主婦（主夫）をしている
- 3 福祉施設等（生活介護、デイサービス等）に通っている
- 4 病院などのデイケアに通っている
- 5 リハビリテーションを受けている
- 6 自宅で過ごしている
- 7 入所している施設や病院等で過ごしている
- 8 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
- 9 特別支援学校（小中高等部）に通っている
- 10 一般の高校、小中学校に通っている
- 11 幼稚園、保育所、障害児通園施設などに通っている
- 12 その他（ ）

【ここからは全ての方がお答えください。】

問20 あなたは、障がいを持ちながら仕事をするのに対して、どのような支援が必要だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 自分ができる仕事を知ったり試したりできる場所
- 2 障がいがあっても働ける職場の求人情報の提供
- 3 通勤手段の確保
- 4 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
- 5 職場で障がいに応じた介助や援助等が受けられること
- 6 短時間勤務や勤務日数等の配慮
- 7 在宅勤務の拡充
- 8 パソコンや介護など就職に役立つ資格を取るための訓練
- 9 仕事についての職場外での相談対応、支援
- 10 その他（ ）

権利擁護についてお答えください。

問21 成年後見制度*についてご存じですか。（○は1つだけ）

- 1 名前も内容も知っている
- 2 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
- 3 名前も内容も知らない

*成年後見制度...知的障がい、精神障がい、認知症などの理由で、ご自分で物事を判断する能力が十分でない

方の、権利や財産を守るための制度です。

問22 平成24年10月より「障害者虐待防止法」が施行されています。「障害者虐待防止法」について知っていましたか。(○は1つだけ)

- 1 名前も内容も知っている
- 2 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
- 3 名前も内容も知らない

障がいへの理解、地域共生社会についてお答えください。

問23 平成28年4月より「障害者差別解消法」が施行されています。「障害者差別解消法」とは、「不当な差別的取扱い」と「合理的配慮をしないこと」が差別であると定めた法律のことです。「障害者差別解消法」について知っていましたか。(○は1つだけ)

- 1 名前も内容も知っている
- 2 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
- 3 名前も内容も知らない

問24 あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

- 1 ある
- 2 少しある
- 3 ない ⇒問26へ

【問25は、問24で「1」「2」を選択した方のみお答えください。】

問25 どのような場所で差別や嫌な思いを経験しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 学校・仕事場
- 2 仕事を探すとき
- 3 外出先
- 4 余暇を楽しむとき
- 5 病院などの医療機関
- 6 住んでいる地域
- 7 入所施設や通所施設
- 8 その他()

問26 障がいのある方に対する市民の理解を深めるために、必要だと思うことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 広報や冊子を通じた障がいに対する理解啓発
- 2 障がいのある方へのボランティア活動の支援
- 3 学校での障がいに関する教育や情報提供
- 4 障がいに関する講演会や学習会の開催
- 5 障がいのある方との交流イベントの実施
- 6 障がいのある方の社会参加(就労・就学など)
- 7 福祉施設の地域への開放や地域住民との交流
- 8 障がいのある方の地域のまちづくりへの参加
- 9 その他()

10 わからない

相談相手・情報の入手についてお答えください。

問27 誰かに相談したいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1 自分の健康や治療のこと | 7 親がいなくなった後のこと |
| 2 生活費など経済的なこと | 8 福祉サービスに関すること |
| 3 就学や進学のこと | 9 家族や地域での人間関係のこと |
| 4 仕事や就職のこと | 10 財産管理、消費者被害など権利擁護のこと |
| 5 住まいのこと | 11 その他() |
| 6 緊急時や災害時のこと | 12 特に不安なことはない |

問28 普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 家族や親せき | 8 かかりつけの医師や看護師 |
| 2 友人・知人 | 9 病院職員(ケースワーカーなど) |
| 3 近所の人 | 10 介護保険のケアマネジャー |
| 4 職場の上司や同僚 | 11 民生・児童委員 |
| 5 障がい者相談支援事業所※の相談員 | 12 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生 |
| 6 ホームヘルパーや支援員など | 13 市役所や保健所などの公的な相談窓口 |
| 7 利用中の施設の職員 | 14 その他() |
| 8 障がい者に関する団体や家族会 | |

※市内の相談支援事業所(例)

豊田市障がい者基幹相談支援センターフィット、ファイン相談支援事業所、藤田メンタル相談所、てかぼ、指定特定相談支援事業所ドアーズ、相談支援事業所びいす

問29 現在の障がい者支援に関する相談体制について、不満はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 相談窓口が少ない | 6 関係機関との連携がとれていない |
| 2 どこに相談したらよいかわからない | 7 ピアカウンセラー(同じ立場の方)がいない |
| 3 夜間や休日などに相談できない | 8 相談する施設(場所)が遠い |
| 4 担当相談員が忙しくすぐ相談できない | 9 その他() |
| 5 相談しても解決されない | 10 不満はない |

問30 あなたは情報提供やコミュニケーションに対し、どのような支援を求めますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 点字による広報の充実
- 2 音声による広報の充実
- 3 わかりやすい表現やひらがなによる広報の作成
- 4 市役所窓口での筆談や手話による対応の充実
- 5 市役所内のわかりやすい案内(音声・点字・絵など)の充実
- 6 市役所や店舗、レストランでのコミュニケーションボードの活用の推進
- 7 まちなかでの案内サイン(音声・点字・絵など)の充実
- 8 地域のバリアフリーマップの作成
- 9 情報意思疎通支援用具の給付・貸与の拡充
- 10 手話通訳者派遣の拡充
- 11 要約筆記者派遣の拡充
- 12 その他()
- 13 特になし

暮らしやすさや将来の生活についてお答えください。

問31 豊明市は障がい者にとって暮らしやすいまちだと思えますか。(○は1つだけ)

- 1 とても暮らしやすいまちだと思える
 - 2 暮らしやすいまちだと思える
 - 3 あまり暮らしやすいまちだとは思わない
 - 4 暮らしやすいまちだとは思わない
- ()
 そう思う理由を教えてください。

問32 将来の生活に対する不安についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 家族以外で介助してくれる人や支援してくれる人を確保できるか
- 2 必要な福祉サービスを受けられるか
- 3 福祉サービスを受けるのにどの程度の費用がかかるのか
- 4 住む(生活する)ところを確保できるか
- 5 経済的に安定した生活を送ることができるか
- 6 就業・就学先を確保できるか
- 7 いざというときの相談相手を持つことができるか
- 8 健康を維持できるか(二次的障がいのおそれ)
- 9 障がいが進行するのではないか
- 10 生きがいを見つけることができるか
- 11 その他()

12 とく ふあん
特に不安はない

【問33・問34 はあて名のご本人が65歳未満の方のみお答えください。】

しょうがいふくし どう りよう こた
障害福祉サービス等の利用についてお答えください。

と
問33 あなたは障害福祉サービスを利用していますか。(○は1つだけ)

1 りよう
利用している ⇒問35へ

2 りよう
利用していない



【問34は、問33で「2 利用していない」を選択した方のみお答えください。】

と
問34 障害福祉サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 かぞく じゅうぶん かいご かいじょ
家族で十分な介護・介助ができていから
- 2 たにん せわ ていこう
他人の世話になるのは抵抗があるから
- 3 かてい はい
家庭に入ってきてほしくないから
- 4 ふくし りよう ていこう
福祉サービスを利用することに抵抗があるから
- 5 せいど や サービスの こと を し
制度やサービスのことを知らないから
- 6 りよう たつづ りようほうほう
利用したいが手続きや利用方法がわからないから
- 7 こま かいしょう
困っていることを解消するサービスがないから
(困りごとを具体的に記入願います⇒)
- 8 りよう ていきょう じぎょうしょ みちか
利用したいサービスを提供しているサービス事業所が身近にないから
- 9 りよう ていきょう じぎょうしょ ていいん あ
利用したいサービスを提供している事業所の定員の空きがないから
- 10 ふくし りよう きんせんてき よゆう
福祉サービスを利用する金銭的な余裕がないから
- 11 その他 ()

【ここからは全ての方がお答えください。】

と
問35 あなたは介助している家族等が介助ができなくなり、1人で生活するような状況になった時にどのようなサービスを希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 がいしゅつ とき そうげい つ そ
外出する時の送迎や付き添い
- 2 きがる そうだん まどぐち
気軽に相談できる窓口
- 3 か もの そうじ てつだ
買い物や掃除などの手伝い
- 4 しょくじ にゆうよく かいじょ
食事や入浴の介助
- 5 しせつ つうしょ
施設などへの通所
- 6 じりつ せいかつ くんれん
自立した生活のための訓練
- 7 たんきにゆうしょ (ショートステイ)
- 8 グループホームへの入居
- 9 しせつ にゆうしょ
施設への入所
- 10 しゅわ しえん
手話などのコミュニケーション支援

とい かいじょ かぞくとう かいじょ ひとり せいかつ じょうきょう
問36 あなたは介助してくれている家族等が介助ができなくなり、1人で生活するような状況に
なる前に必要な支援等がありましたらご記入ください。

きにゆうれい としき そうだん ばしょ たいけんりよう しせつ たいけんにゆうしやなど
<記入例> いざという時のために相談できる場所、サービス体験利用、施設への体験入所等

さいがいじ ひなんとう こた
災害時の避難等についてお答えください。

とい すいがい じしんとう さいがいじ ひとり ひなん
問37 あなたは、水害や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

- 1 できる 2 できない 3 わからない

とい かぞく ふざい ばあい ひとりぐ ばあい きんじょ たす ひと
問38 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。

(○は1つだけ)

- 1 いる 2 いない 3 わからない

とい すいがい じしんとう さいがいじ こま なん
問39 水害や地震等の災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 投薬や治療が受けられない
2 補装具の使用が困難になる
3 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
4 救助を求めることができない
5 安全なところまで、迅速に避難することができない
6 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
7 周囲とコミュニケーションがとれない
8 避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安
9 その他()
10 特にない

しょうがいふくし し とりくみ いけん ていげんなど きにゆう
障害福祉サービスや市の取組について、ご意見やご提言等がありましたらご記入ください。

いじょう
アンケートは以上です。

きょうりょく
ご協力いただき、まことにありがとうございました。